

開催概要書

第1版

2015年5月13日

第4回学術総会

The 4th. Annual meeting of the MNBSCJ

2015年12月13日(日)

マイクロ・ナノバブルの発生・評価技術の確立と応用

主催 一般社団法人 日本マイクロ・ナノバブル学会

Japan Micro・Nano Bubble Society Corporation

第4回学術総会 大会長ごあいさつ

第4回日本マイクロ・ナノバブル学会学術総会の大会長を仰せつかった工学部会長・東北大学未来科学技術共同研究センターの白井です。

この学術総会も今年で第4回目を迎えることになり、年々参加者も増加傾向にあり大変うれしく思いますと同時に、当学会に対する期待の大きさであると身が引き締まる思いであります。

さて、マイクロ・ナノバブル水においては、様々な分野でその効果が提唱され、一部では生産現場や民生用としての利用も始まっている反面、マイクロ・ナノバブルの存在、効果に対するメカニズムや計測・評価技術についてはまだまだ十分ではありません。そこで今回のテーマは「マイクロ・ナノバブルの発生・評価技術の確立と応用」とし、マイクロ・ナノバブル水の効果に関する演題だけでなく、マイクロ・ナノバブルの発生技術並びに評価技術についても広く募集したいと考えております。

本学術総会は医学、農学、工学と3部会の関係者が一堂に会して、それぞれの分野での研究成果を報告・議論いただく非常に特徴のある大会であります。すべての分野の報告に共通するのはマイクロ・ナノバブル水が研究対象であるということであります。従って、研究に用いたマイクロ・ナノバブル水の素性(気体の種類、大きさ、濃度、溶媒 etc.)に着目しながら議論を進めていくことが異なる分野の方々の理解を深めるうえでも非常に重要であると考えております。気体の種類や大きさ、あるいは溶媒が異なれば、結果が異なることも起こり得ます。そのため本大会ではどのようなマイクロ・ナノバブルを用いた研究であるのかを明らかにしつつ議論を進めていくことにしたいと考えております。

マイクロ・ナノバブル水についてはまだまだ解明されていない課題が山積しております。逆に多くの可能性を秘めているとも言えます。様々な分野の方々にご参加頂き、活発な議論により一つでも多くの課題を解明し、新たな応用・利用に道を拓く大会にしたいと考えております。皆様方の参加を心よりお待ちしております。



白井 泰雪

理事・工学部会長

東北大学未来科学技術共同研究センター 特任教授

■開催概要

会議の名称 2015 年度一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会 第 4 回学術総会

総会テーマ マイクロ・ナノバブルの発生・評価技術の確立と応用

開催日 2015 年 12 月 13 日（日曜日）午前 10 時 00 分開演（午後 6 時 00 分 終了予定）
受付開始時間午前 8 時 00 分（会場前ロビー）

会場 明治大学駿河台キャンパス リバティールホール（リバティータワー 1 F）
東京都千代田区神田駿河台 1 丁目 1 番地（末尾の案内図を参照願います）

大会長 白井 泰雪（Shirai Yasuyuki）
理事・工学部会長 / 東北大学未来科学技術共同研究センター 特任教授

プログラム 基調講演・部会報告・特別講演・指定演題・一般演題の発表で構成します
※詳細はプログラム構成表を参照願います

参加登録費 会員 3,000 円（当日払い 4,000 円）※不課税
一般 6,000 円（当日払い 7,000 円）※税込
学生 無料（但し、社会人大学院生を除く）

参加資格：会員・一般・学生を問いません

受付開始：2015 年 **8 月 3** 日より本会 Web ページ上で**事前参加登録**を受付けます

募集人員：400 名（先着順）

懇親会 学術総会の延会として総会参加者を対象に懇親会を催します

会場：会場 23F 岸本辰雄/宮城浩蔵ホール

参加費：会員・一般・学生共通 8,000 円（当日払い 9,000 円）※税込

受付開始：2015 年 **8 月 3** 日より本会 Web ページ上で**事前参加登録**を受付けます

演題の募集 第 4 回学術総会では一般演題の募集を行います

演題登録：2015 年 **8 月 3** 日より本会 Web ページ上で登録受付を開始します

登録資格：マイクロ・ナノバブルの研究成果の発表であれば会員・一般・学生を問いません

発表形式：口頭発表およびポスター発表 ※詳細については一般演題募集要項を参照願います

共催の募集 第 4 回学術総会ではランチョンセミナー、企業展示、プログラム・抄録集への広告掲載、
本会議場内通路壁面に企業広告ポスターの掲示および協賛金（寄付）を募集します

募集開始：2015 年 **5 月 13** 日（水）より本会 Web ページ上で募集します

※詳細については共催・協賛金募集要項を参照願います

社員総会 第 4 回学術総会に共催して第 4 回定時社員総会を招集します（予告）

招集対象：本会の社員（個人正会員）

基準日：議決権を行使できる社員資格の基準日は **2015 年 9 月 30** 日現在社員名簿搭載者

会議場：会場内 1F 1011 号会議室

時間：午前 9 時 00 分議事開始/受付開始午前 8 時 30 分（会議場前ロビー）

※詳細については社員総会招集予告を参照願います

■第4回学術総会プログラム構成（予定）

一部、変更となる場合がありますのであらかじめご了承ください

発表者名および演題他詳細は確定次第随時本会 Web ページ上で公開します

時間割	適用
10:00～10:10（10分）	開会の辞
10:10～10:40（30分）	基調講演 若しくは各部会報告
10:40～11:40（60分）	指定演題Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ（特別講演）各20分（Q&A含む）
11:50～12:20（30分）	ランチョンセミナー 2会場・2開催
12:20～13:00（40分）	企業展示室閲覧・ポスターセッション発表説明コアタイム
13:00～13:45（45分）	工学セッション 一般演題発表Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ 各15分（Q&A含）
13:45～14:30（45分）	医学セッション 一般演題発表Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ 各15分（Q&A含）
14:30～15:15（45分）	農学セッション 一般演題発表Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ 各15分（Q&A含）
15:15～15:30（15分）	休憩
15:30～16:15（45分）	工学セッション 一般演題発表Ⅳ、Ⅴ、Ⅵ 各15分（Q&A含）
16:15～17:00（45分）	医学セッション 一般演題発表Ⅳ、Ⅴ、Ⅵ 各15分（Q&A含）
17:00～17:45（45分）	農学セッション 一般演題発表Ⅳ、Ⅴ、Ⅵ 各15分（Q&A含）
17:45～17:55（10分）	閉会の辞（第5回学術総会大会長）
18:00～20:00	懇親会

（備考）

- ① 企業展示室 終日展示（10:00～17:00）
- ② ポスターセッション発表 終日掲示（10:00～17:00）
※企業展示室内にポスター発表エリアを併設します
- ③ ランチョンセミナー（11:50～12:20）
※2開催/2会場併設

[休憩室/打合せ室]

会場 23F サロン「燦」オープン 10:00～16:00

コーヒー、お茶、飲料水の提供がございます（セルフ）

尚、1F および2F ロビーにオープンラウンジがございます。

■交通案内図

案内図



広域図



[最寄り駅]

- ・中央/総武線 御茶ノ水駅（御茶ノ水橋口）徒歩 5 分
- ・営団地下鉄丸ノ内線 御茶ノ水駅 徒歩 5 分
- ・営団地下鉄千代田線 新御茶ノ水駅 徒歩 7 分
- ・営団地下鉄半蔵門線 神保町駅 徒歩 7 分
- ・都地下鉄三田線/新宿線 神保町駅 徒歩 7 分

[タクシー利用]

- ・東京駅丸の内北口約 10 分

[羽田空港利用]

- ・東京モノレール JR 浜松町駅乗換 御茶ノ水駅 約 40 分
- ・京浜急行 JR 品川駅乗換 御茶ノ水駅 約 40 分

[成田空港利用]

- ・JR 成田 EXP 東京駅乗換 御茶ノ水駅 約 90 分
- ・京成スカイライナー JR 上野駅乗換 御茶ノ水駅約 90 分

[駐車場]

07:00～19:00 200 円/20 分

19:00～22:00 200 円/30 分

22:00～07:00 2,000 円

※一般 地下 1・2F



■宿泊について

第 4 回学術総会事務局では宿泊の手配を行っていません。

尚、明治大学に隣接する「山ノ上ホテル」に限り、総会参加者・関係者に宿泊の割引料金が適用されます。予約の際に「日本マイクロ・ナノバブル学会学術総会の参加者・関係者」の旨をお伝えください。

[山ノ上ホテル]

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-1

Tel 03-3293-2311(大代表) Fax 03-3233-4567

■お問い合わせ先

第 4 回学術総会事務局 担当：大森

mail info.sig@mnbsc.jp

URL <http://mnbsc.jp>

Tel 042-401-2386

HP 090-3218-9212

〒184-0011 東京都小金井市東町 4-23-4